

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	三沢十和田線橋梁架替（古間木橋）工事		
受注者名	東鉄・柏崎特定建設工事共同企業体		
工事場所	三沢市大字古間木地内	請負金額	374,132,000円
工期	令和2年2月28日～令和3年3月25日	成績評定点	86点
完成年月日	令和3年3月23日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	横山 典明、佐藤 賢一	優良技術者表彰	総括監督員 若松 寛
工事内容	施工橋長 L=137m 床版工,橋梁付属物工N=1式	主任監督員	葛西 孝人
		監督員	根城 平

推薦理由

本工事は、主要地方道三沢十和田線古間木橋の橋梁架替のため、床版工や壁高欄等を施工したものである。床版コンクリートは広範囲で寒中の吸熱養生が困難なことから、グレーチング床版のクレーン架設計画の見直しや昼間施工を可能とするための鉄道管理者との密な現場調整により作業期間の短縮を図り、冬期前に打設を完了した。また、クラック防止の対策として、膨張コンクリートの提案やコンクリートの打設割の検討を行うとともに、打継面の凹凸成形においては鉛直打継処理シートを使用する工法に変更し、コスト縮減や工期短縮等を図った。

このほか、壁高欄の施工においては、橋台背面の工事が未完了な状況に対し、仮設栈橋の設置によりポンプ車等の橋面上への乗り入れを確保することで施工効率や安全性の向上を図るとともに、保水養生テープの使用によりクラック抑制に努めた。

以上、品質確保や施工性向上を図るための「技術提案で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【完成状況写真】



【グレーチング床版架設】



【鉛直打継処理シートの使用】



【橋面上からのCoポンプ車打設】



【保水養生テープの使用】



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力を頂いた青森県鉄道をはじめとする関係各位の皆様には、心より感謝申し上げます。

本工事は、重要構造物の床版工事が主体であることから、コンクリート打設方法、温度管理、養生対策を重点的に管理する事により、高品質で出来栄の良い床版を完成させることができました。

今回の受賞を励みとし、弊社の経営理念【安全はすべてに優先する】に基づき、安全で高品質な技術とサービスをお客様に提供する事に努め、社会に有用な付加価値をこれからも創出して参ります。

今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



東鉄工業株式会社
東北支店長
野村 修也



株式会社柏崎組
代表取締役社長
柏崎 尚久



東鉄工業株式会社
現場代理人
横山 典明



株式会社柏崎組
主任技術者
佐藤 賢一

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道338号橋梁補修（二又橋）工事		
受注者名	株式会社 工藤組		
工事場所	上北郡六ヶ所村大字尾駈地内	請負金額	129,602,000円
工期	令和元年7月10日～令和2年12月25日	成績評定点	87点
完成年月日	令和2年12月9日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	小林 敏也	優良技術者表彰	総括監督員 若松 寛
工事内容	橋梁巻立て工（P2橋脚）N=1.0式 橋梁付属物工N=1.0式	主任監督員	瀬川 文彦
		監督員	菅原 慎哉

推薦理由

本工事は、4径間連続非合成鋼桁のP2橋脚（橋脚高 H=29.5m）の橋脚巻立て工の施工である。

当初は仮設鋼矢板をWJ工法で計画していたが、地質調査の結果、WJ工法では施工できない地盤であることが判明した。これを解消するため、受注者から、岩石に対応する硬質地盤クリア工法による施工協議や仮設足場を掘削地盤上に設置するために地盤改良（セメント系固化材（環境対応型））の提案を受け承諾し、これらによる施工を行うことで確実な工程の履行を実施することができた。このほか、下記についても実施したものである。

- ・ 気象条件等の影響を受けにくい機械式継手で施工し、工程の短縮を行った。
- ・ 沈殿槽（水槽）を設置し、水替工のポンプ排水を直接放流させないことにより濁水の流出防止を行った。
- ・ 現場内に電力線（取水設備で使用する高圧線）があったため、関係機関と事前に打合せを行い、防護管の設置を行った。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を頂きました監督職員の皆様、ご協力を頂いた関係各位の皆様には心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は橋脚の補強工事であるため、コンクリートの品質管理、養生対策について現場特有の条件も合わせ様々な面から検討することにより良品質に完成させることができました。

今回の受賞を励みとし、【確かな技術で地域の発展に貢献します。】の会社方針達成をめざし更に邁進していきたく思います。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



代表取締役
番場 宗幸



監理技術者
小林 敏也

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	明神川河川総合流域防災工事		
受注者名	株式会社 佐藤建設工業		
工事場所	上北郡おいらせ町沼端地内	請負金額	87,109,000円
工期	令和2年6月2日～令和3年3月31日	成績評定点	87点
完成年月日	令和3年3月22日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	千田 一哉	優良技術者表彰	総括監督員 鹿内 修
工事内容	施工数量 N=1.00式	主任監督員	藤森 由美子
	PC橋工 1.00式	監督員	八戸 彰太郎
	舗装工 1.00式		

推薦理由

本工事は、おいらせ町沼端地内に位置する明神川の沼端1号橋の橋梁架替工事及び橋梁前後の舗装工事が付帯した工事である。

当該工事は、狭い作業エリアにおいて、他工事からのPC桁の搬入計画及び架設計画と工程調整を行い、橋梁区間の冬季施工を避けることで品質の確保に努めた。また、架設後の施工においても主桁の転倒防止対策を行い安全管理に努めるとともに橋梁の長寿命化につながる新技術等を積極的に活用し、円滑に工事を進め、労働災害が発生することなく完成させた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



架設状況

PC橋工完了時

完成

受賞コメント

この度は栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました、監督職員の皆様やご協力いただいた関係者各位の皆様へ心から感謝とお礼を申し上げます。

この受賞を励みに今後も、さらなる施工品質と技術の向上、また安全管理をより徹底し、安心して暮らせる地域の未来づくりに貢献できるよう努力してまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役
佐藤 陽大



監理技術者
千田 一哉